

まったなし！ 住まいの耐震化

上部構造評点(最小値)

改修前 0.21 → 改修後 1.18

事例1

壁を補強した事例(耐震改修支援事業)

■建物概要

建築年 昭和46年9月
構造 木造2階建て
延床面積 約107㎡

■工事概要

耐震補強として効率的で、生活に支障が少なく、コストが抑えられる箇所で補強した、

■工事期間 30日

■工事費

総工事費 302万円
補助金 100万円
自己資金 202万円

◆診断・計画：M&N都市建築設計事務所

◆工事施工者：(株)小野建設

徳島県木造住宅耐震スーパーバイザー認定事業所

■所有者の感想

構造用合板や筋交いで補強することで耐震性が増し、安心できるようになりました。
雨漏りなど傷んだ箇所の修繕や外部の塗装によって外観もきれいになり、とても満足しています。



■工事内容

- ①外部の劣化箇所の修繕
- ②構造用合板や筋交いで補強
- ③床・壁・天井リフォーム
- ④庇、軒天、玄関屋根の修繕と塗装
- ⑤家具固定

□凡例

- ▲壁補強 (筋交い+構造用合板)
- ▲構造用合板補強
- △基礎クラック補修

■施工者の工夫(改修ポイント)

生活に支障がないように施主の都合を聞きながら、できるだけ工事に空きがないよう、短期間で工事を行いました。

改修前



改修後



ポイント



(平成30年度実績)

まったなし！ 住まいの耐震化

事例2

壁を補強した事例(耐震改修支援事業)

上部構造評点(最小値)

改修前 0.27



改修後 1.20

■建物概要

建築年 昭和52年
構造 木造2階建て
延床面積 約159m²

■工事概要

バランスを考慮した耐力壁を増設や洗面、浴室の劣化対策、押入れを耐震補強。

■工事期間 30日

■工事費

総工事費 310万円
補助金 110万円
自己資金 200万円

◆診断・計画：関西建物

一級建築士事務所

◆工事施工者：有限会社ヨシユア

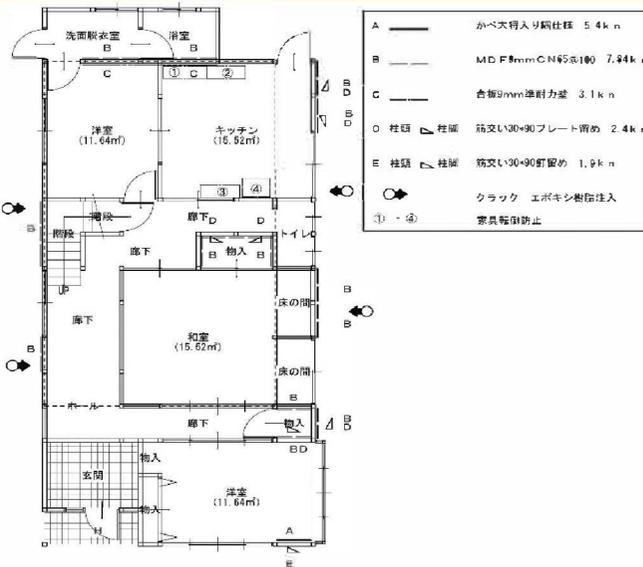
徳島県木造住宅耐震スーパーバイザー認定事業所

■所有者のご希望

築40年の家なので、リフォームもして、快適に暮らせるようにしたい。白蟻に水周りを食べられて不安があった。

耐震改修と同時にリフォームもでき、押入れが新しくなったのがうれしい。

今年から補助金の額が上がったので、金銭的にも助かりました。



■工事内容

- ①基礎ひび割れ補修
- ②耐震壁補強
- ③浴室、洗面リフォーム
- ④白蟻防除
- ⑤家具固定

■施工者の工夫(改修ポイント)

居ながらの工事でしたので、生活への影響を配慮して施工しました。

暑い時期に、風呂が使えなく不便をかけたのですが後にとても喜んでくれました

改修前



改修後



(平成30年度実績)

まったなし！ 住まいの耐震化

事例3

壁を補強した事例(耐震改修支援事業)

上部構造評点(最小値)

改修前 0.07



改修後 1.51

■建物概要

建築年 昭和7年
構造 木造2階建て
延床面積 約144㎡

■工事概要

コンクリート基礎のない古民家を、現行建築基準法と同様にコンクリート基礎を打設するために、建物を浮かして基礎工事を行いました。このことにより、基礎内にきちんとアンカーボルトなどを入れることができ、耐力の大きな耐力壁を使用しても、地震時に柱が引き抜かれる恐れを少なくしています。

■工事期間 150日

■工事費

総工事費 400万円
補助金 90万円
自己資金 310万円

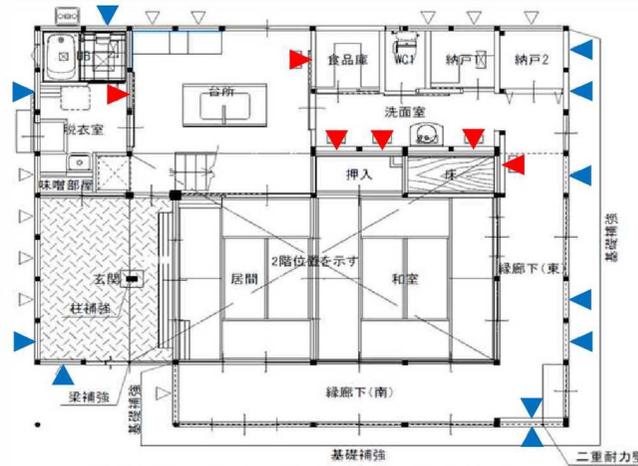
◆診断・計画：プリズム建築設計室

◆工事施工者：大工工事マスタ

徳島県木造住宅耐震スーパーバイザー認定事業所

■所有者の感想

県外から移住をして古民家に暮らし始めることになりましたが、小さな子どもがいることもあり耐震改修と断熱改修をしたいと思っていました。あまりに古い古民家のため、建て直したほうがいいとってりあってもらなかった建築関係者が多かったのですが、直せると自信をもって挑んでくれた設計者と大工さんに感謝しています。



■工事内容

- ①基礎増設及び補強
- ②筋交い及び構造用合板で補強
- ③床・壁・天井リフォーム
- ④断熱工事
- ⑤家具固定

□凡例

- ▲壁補強 (筋交い)
- ▲壁補強 (構造用合板)

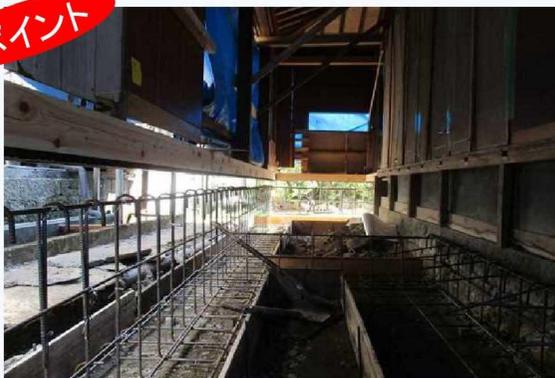
■施工者の工夫(改修ポイント)

設計に先立ち、設計者と大工さん、各業種別職人とで、古民家を一齐に調査をし、現況図面の作成及び劣化箇所や耐震上課題がある点を多数の目で洗いざらしにし、工事中にあてけみないとわからない(=追加工事や手戻り)を極力なくし、施主さんに迷惑をかけないようにした。

改修前



ポイント



改修後



(平成29年度実績)

事例4

【住まいの安全・安心なリフォーム支援事業事例集】

壁補強と生活スタイルに合わせた間取り変更

建物概要

木造2階建 築38年
延べ床面積 149㎡
(45.0坪)

工事内容

壁の耐震補強とともに生活の変化に合わせて、続き間の和室をワンルームのLDKへと改装し、内装のリフォームも行いました。



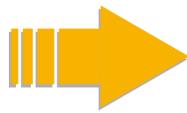
改修前



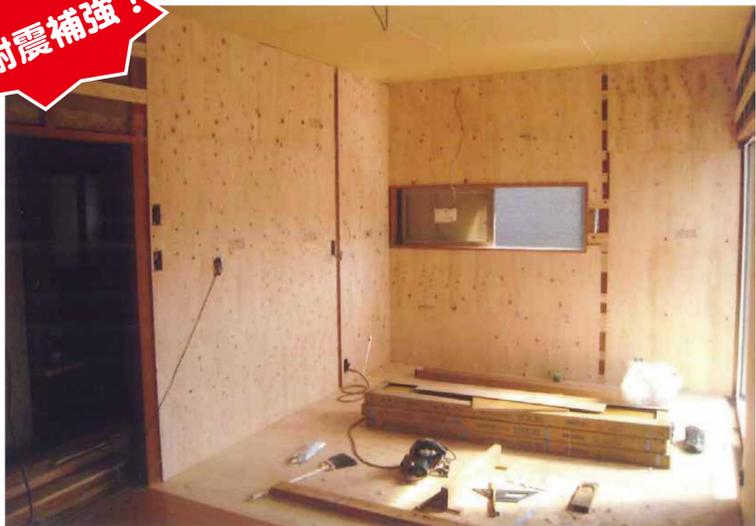
改修後



間取り変更



耐震補強!



耐震壁補強工事

※構造用合板でしっかり補強

ポイント! 和室をLDKに改装

工事費	総工事費 3,300,000円
	補助金 40万円
	自己負担 290万円
工事期間	約4か月
耐震効果	0.54点アップ
	改修前0.43点 改修後0.97点

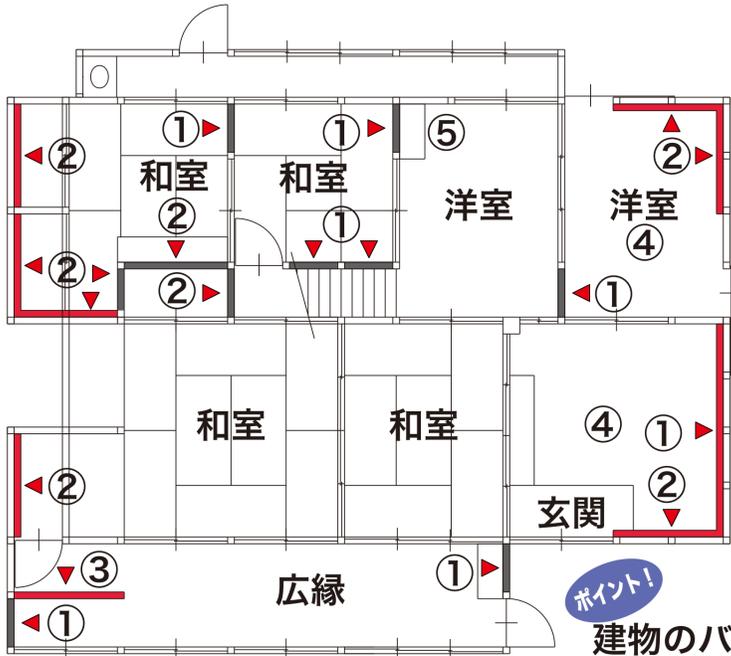
本格的な耐震補強とおもてなし玄関

建物概要

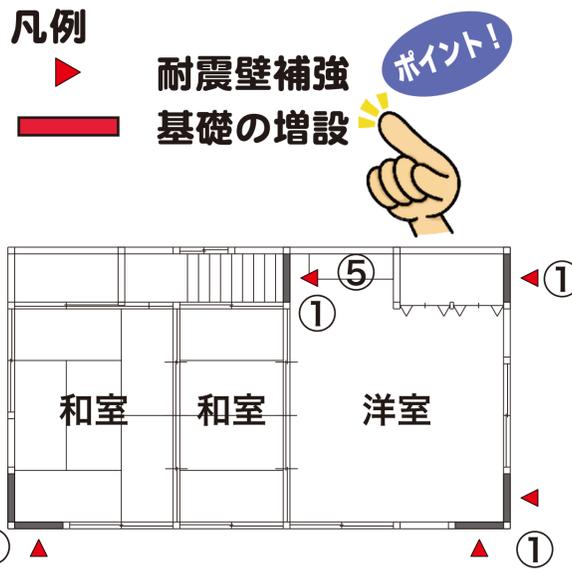
木造2階建 築35年
延べ床面積 166㎡
(50.3坪)

工事内容

建物の老朽化が目立ち耐震性に問題があった住宅を高齢の夫婦がこれからも安心して暮せれるように本格的な耐震工事を行いました。壁の耐震補強により評点が1.0以上に改善されました。併せて玄関部分の段差解消工事をおこない、広くとることで、ご近所の人達とのコミュニティーの場となるようにしました。



1階平面



2階平面



- ① 耐震壁補強
- ② 壁補強 + 基礎新設
- ③ 壁補強 + 土台アンカー
- ④ 内装リフォーム
- ⑤ 家具固定 ← 必須!

ポイント!
建物のバランスを考えた
基礎と耐力壁の強化

改修前



改修後



ポイント!



耐震壁補強工事

基礎を増し打ちし耐震壁を増設
耐震金物で緊結

工事費	総工事費 3,700,000円
	補助金 40万円
	自己負担 330万円
工事期間	約3か月
耐震効果	0.68点アップ
	改修前0.38点 改修後1.06点

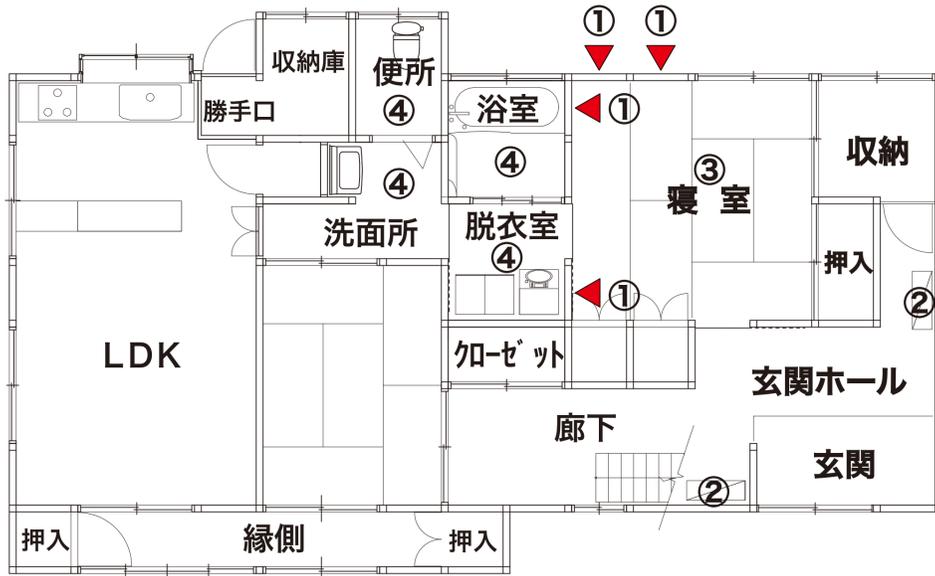
本格的な耐震補強と水廻りリフォーム

建物概要

木造 2 階建 築 47 年
 延べ床面積 182 m²
 (55.0 坪)

工事内容

要介護者となり避難が困難な御主人のために、構造評点が 1.0 以上となるよう耐震壁の補強を行ないました。
 併せて 1 階 6 帖 2 室の客間をご主人の寝室と脱衣室浴室に改修しました。
 寝室から車椅子で脱衣室・浴室が使用できるようにバリアフリー化も行いました。



- ① 耐震壁補強
- ② 家具固定 **← 必須!**
- ③ 内装リフォーム
- ④ 水廻りリフォーム

凡例

◀ 構造用合板張り t=12mm

改修前



改修後



水廻り改修!



ポイント!

寝室から脱衣室・浴室までバリアフリー化!

工事費	総工事費 3,900,000円
	補助金 50万円
	自己負担 340万円
工事期間	約2か月
耐震効果	0.30点アップ
	改修前0.80点 改修後1.10点